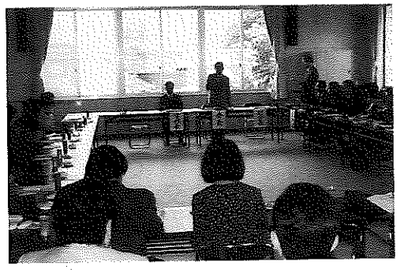
桜ヶ丘だより

第27号
発行所
関高等学校同窓会
岐阜県関市桜ヶ丘2丁目
郵便番号501-32
電　話(0575)22－5688
FAX(0575)22－5689
印刷／ムトウプリント

〈校　訓〉
錬至進
磨誠取

平成七年度 幹事会報告

会長　広瀬恒行



五月十三日、彩雲館に於いて平成七年度幹事会が開催され、各種議案が承認されました。その議案の中で、会則にはあるものの現在まで無かった顧問を新しく選出することに決定し、同窓会発展のために功績のあった次の方々を顧問に委嘱しました。

高女5回安田富士子（前副会長）
高校2回　渡辺昌治（元会長）
同　大塚暉夫（元会長）
同　炭竈利夫（70周年記念事業実行委員長）
同　河合渡（元学校長）
高校3回　河合定彦（元会長）
高校4回　渡辺宣章（元会長）

以上七名の顧問の諸兄姉には、今後とも関高校同窓会の発展のために、お力をお貸し頂くよう、お願い申し上げます。

今年度は前回の名簿発行より五年が経ちましたので、装いも新たに改訂版を発行することになり、現在作業中であります。皆様のお手許にハガキが届いていると思いますが、最新の情報を載せたいと思いますので、ご返送が未だの方は、至急ご返信頂きたいと思います。尚、新名簿は本年十二月に発行予定となっております。

次に通常会費の納入状況をお知らせ致しますと、今年四月末現在で、二八二一口の納入がありました。これは前回の四年度に比べ四十五％アップとなっており、皆様のご協力に大変感謝をしております。しかし全同窓生の納入率にしますと、十七％という数字であり、尚一層のご協力をお願いする次第です。

また、70周年記念事業で建立した〝永久に〟の石碑の回りの植込みが、昨年の猛暑により一部が枯れたため植え変えを致しました。

関市では、春の地方選挙でも同窓生が大躍進、その他各界でご活躍の諸氏を見るにつけ、関高同窓会の益々の発展を願わずにはおれません。

平成八年度総会日程決まる

総会日時　平成八年五月十九日（日）
午前十一時より
場所　関観光ホテル
（関市池尻　TEL〇五七五―二二―一一六六）
申し込み　各学年幹事の方へ、または学校同窓会事務局までお申し込み下さい。
四月二〇日より五月十三日までにはがき又はFAXでお願いします。

東京支部総会に参加して

副会長　坂井寛司

六月十七日（土）、皇居半蔵門前の半蔵門会館にて、第五回関高等学校同窓会東京支部総会が開催されました。来賓として、安田正元校長、渡辺宣章前会長、安田富士子先生、奥田正子先生ともども、参加して来ました。

当日、総会開催の相生の間に十時三十分に着きますと、既に受付には大先輩の方々でいっぱいでした。とくに今年の幹事役である高5回生中心に、我々は大歓待を受け、早くもすごい盛り上がりを感じました。

十一時より総会が始まり、新役員に、支部長酒向孝夫（高3回卒）、副支部長小見山絹子（高女25回卒）、森利子（高4回卒）、伊藤通成（高5回卒）の各氏が決まりました。引き続き同会場にて、懇親パーティに入り、安田元校長先生の来賓挨拶で「フジサンロクニオウムナク」のスピーチには、会場大爆笑。高20回卒のわたくしにとりまして、とても大先輩が身近に感じられた時でした。安田富士子先生の、今日の楽しさを励みに、もう一年頑張って生きてみたいの言葉に一同感動して、四時まで会は続きました。

ただ今、活躍中

ガラス工芸家 玉田恭子さん（高27回）

千三百度の高温で溶けたガラスを素材にして芸術作品を作ろうと言う「スタジオグラスムーブメント」がUSAで始まったのは三十年前。

その流れをくむ彼女は、豊かな色彩感覚で、照明・器・オブジェ・アクセサリーなど色々な形にアタックしている。

四年前、関市東桜町に工房をオープン。住まいの東京から毎月半分は関に来て制作。

四月には岐阜の「ロゼ画廊」で個展。その他各地で個展、グループ展で活躍中。

土・日曜日には、吹きガラスの教室も開いている。

関高柔道部 森泰裕

世界の柔道家 山下泰裕にせまる!!

平成6年度、インターハイ出場、95kg級にて決勝トーナメント出場。愛知国体にてベスト16。全国高校選手権に県から1名のみ出場。結果ベスト16。伸び盛りの森泰裕選手更に精進し、世界の山下泰裕選手を越える様、期待します。

ひとこと

山田学

一昨年の暮、写真集「路傍」発刊の際は格別の御尽力を頂き有難うございました。野の花は僕の心の友です。それが本になり「ひろめる会」のお骨折で多勢の方々のお手許に届き沢山の心の籠った感想を頂いた事は全く望外の喜びでした。忘られぬ思い出になります。本当に有難うございました。

卒業生の進路状況

進路指導部長　三島雄次

今春は400名が卒業しました。進学371名、就職3名、再受験者26名という進路状況でした。

さて、進学について見てみますと、長引く不況を反映して、少しでも学費を安く抑えたいということから、国公立大人気、地元大学志向が相変らず続きました。

入学先で見ますと、国公立大164名、国公立大138名、私立大26名、私立短大33名、専門学校など10名でした。

合格者延べ数では、国公立大168名、私立大641名、国公立短大50名、私立短大107名、専門学校28名でした。中でも、名古屋大16名、静岡大22名、立命館大50名などは特筆すべきもので、過去に例を見ない合格者数を出しました。

他に合格者数の多かった大学を挙げますと、名城大54名、愛知学院大35名、南山大33名、岐阜教育大28名、愛知大25名、岐阜大・椙山女大24名、愛知工業大23名、東京理科大17名、中部大16名、関西大・金沢工業大15名などで、例年以上に健闘し、立派な成績を残してくれました。

おくやみ

伊藤信春先生　平成六年五月
清水しずえ先生　平成六年六月
細野かづ先生　平成六年九月
柳原かう先生　平成六年九月
福田金光先生　平成六年十月
花田弥郎先生　平成七年一月
平岡喜八先生　平成七年三月
日野誠憲先生　平成七年四月

ご冥福をお祈りします。

高校47回（平成七年三月卒業）同窓会委員の紹介

〇印　幹事

1組　加藤理奈
2組　〇笠原力弥　高田千穂
3組　木村芳郎　湯口良子
4組　西村寿郎　塚原さおり
5組　吉田宏之　渡辺康子
6組　船坂匠　島田敬子
7組　池田努　〇大塚吉栄
8組　清水俊介　杉村紀美
9組　千葉英彦　重田陽子

平成六年度 同窓職員異動

〔転出〕
教諭（体）　川口耕司
山県高校へ
理科助手　今西素子
岐阜女子高校へ
〔転入〕
教諭（国）　國居秀則
岐阜藍川高校より

事務局だより

▼同窓生名簿が十二月二十五日に発行されます。既に出版社から調査カードが皆様のお手許に届いたと思いますが、まだ御返答をされていない方は、至急出していただくようお願いします。

▼最近関高校の事務室の名をかたって、卒業生の住所を聞き出そうとする怪電話（？）がかかっているようですが、本校とはいっさい関係がありませんので気をつけて下さい。

会報委員

佐藤多美子　高女24回
村井利衛　高女25回
梅田洋子　高11回
高井奈津子　高14回
金子満　高15回
平田和子　高16回